



## 文部科学省 社会教育功労者表彰を受賞

さとうふさえ  
**福島県社会教育委員 佐藤房枝さん(海老沢)**

社会教育功労者として、元八幡コミュニティセンター事務局長の佐藤房枝さんが文部科学大臣表彰を受賞されました。佐藤さんは県地域教育力活性会員、文科省社会教育アドバイザーも務め、現在は福島県の社会教育委員としてご活躍されています。生涯学習の活性化、社会教育の推進に貢献されての受賞となりました。

齋藤町長の

## スマイルトーク



街なかを元気づけるイルミネーションの光

早いものでもう12月。日々寒さも厳しくなり、冬らしさを感じるようになりました。しかし、冬らしさと言ったら寒さや雪だけではありません。もうすぐクリスマス。自宅や店舗などをイルミネーションで美しく装飾される方も多くいらっしゃると思います。

坂下コミュニティセンターのイルミネーションは、冬期間の街なかを賑わし町民の皆様笑顔になってもらおうと始まり、今年で4年目となりました。また、駅前のイルミネーションは、商工会が中心となって実行委員会を組織し、JR只見線の復興祈願と町の活性化を図るために昨年から始めました。どちらも町内事業所や町民の皆様のご協力をいただき、毎年パワーアップしています。役場庁舎にも正面にイルミネーションを設置いたします。

優しい光が街を彩り、集う町民の皆様笑顔が広がる。そんな新しい会津坂下町の冬の風物詩になっています。



## 日赤賞状伝達式

さとうひろいち  
**佐藤裕一さん(三谷)**

日本赤十字社の人道活動に対する支援への謝意として、佐藤裕一さんが金色有功章を受章されました。

10月18日に町長室にて伝達式が行われ、佐藤さんには章記と名誉社員章、門標が齋藤町長より手渡されました。

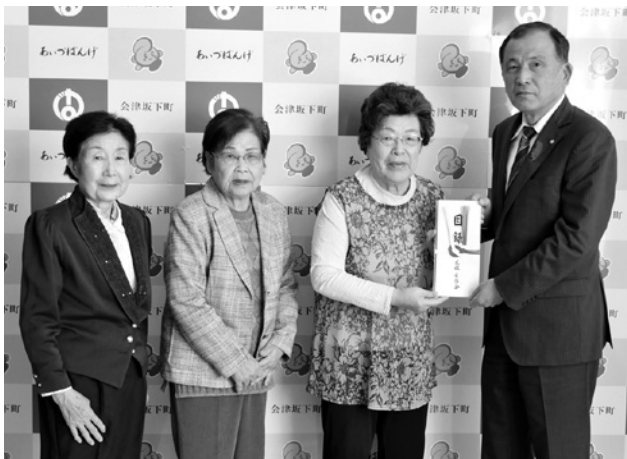
この度は受章おめでとうございます。



## 阿賀の竹唄舞会様より5万円ご寄付

**10月7日開催のチャリティー公演で募金活動**

阿賀の竹唄舞会様が、チャリティー公演での募金に活動資金の一部をあわせた現金5万円を町に寄付されました。同会は毎年チャリティー公演を行っており、代表の渡部卿一さんは「観客が笑ったり涙を流したりする姿を見ると、芸能の素晴らしさを感じます。寄付金は社会福祉に役立ててほしい。」と述べられました。



## チャリティー公演で3万6千円ご寄付

### 民謡京祥会様

各地の民謡を歌い継ぐ民謡京祥会様が来庁し、同会主催で開催された「チャリティー民謡 民舞大競演会」の際に募った募金と活動資金などを合わせた3万6千円を寄付しました。代表の板橋京子さんは「町政発展のため使用してください。このほか、町のためのボランティアなどにも積極的に取り組んでいきたいと考えております。」と述べられました。

10月13日（土）1回戦  
相馬市相馬光陽ソフトボール場Cコート  
試合結果

|       | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 計 |
|-------|---|---|---|---|---|---|---|
| 会津坂下町 | 0 | 0 | 2 | 0 | 0 | 0 | 2 |
| 南会津町  | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 6 | 6 |



試合時間：1時間30分  
（6回時間切れ）  
投一捕：坂下）安齋淳哉  
藤野翼一佐藤光  
長 打：二塁打＝遠藤拓夢

|       | 安打 | 盗塁 | 失策 | 与死球 |
|-------|----|----|----|-----|
| 会津坂下町 | 4  | 0  | 0  | 5   |
| 南会津町  | 6  | 3  | 0  | 2   |

## 第5回市町村対抗福島県ソフトボール大会

### 会津坂下町チーム大会成績

【試合経過】3回表、8番長谷川敦選手が四球で出塁し、9番高畑三豊選手がバントヒットで続きチャンスを広げると、1番遠藤拓夢選手が左翼フェンス直撃の2点タイムリーを放ち先制しました。4回表には6番山口賢選手のヒット、6回表には5番佐藤光選手のヒットにより出塁するも、追加点を奪えませんでした。その後は6回裏に勢いに乗った南会津町の攻撃を制限時間内に食い止めることができず、初戦敗退となりました。



小菊かぼちゃのカレーってどんな味かな？



一緒に小菊かぼちゃを育てた会津農林高校の生徒と楽しい給食

## 「会津伝統野菜 小菊かぼちゃ」を使用した給食を提供

### 坂下南小学校で試食会開催

10月18日の給食は、会津伝統野菜の小菊かぼちゃを使ったポークカレーが提供されました。

この小菊かぼちゃは、坂下南小学校5年生と会津農林高校農業園芸科の生徒が育て収穫したものです。坂下南小学校の児童と会津農林高校の生徒が一緒に試食し、小菊かぼちゃ入りのカレーを美味しくうにほおぼり会津伝統の味を堪能しました。この行事は坂下南小学校、会津農林高校、学校給食センターの3者が連携して地物の伝統食材を大切に守り、食べ続けていこうという取り組みです。

学校給食センターでは、地域子どもたちに伝統の味を伝え、地域との関わりを深めるため、今後も伝統食材の使用や郷土料理の提供の取り組みを続けていく予定です。







## 「鉄道の日」に蒸気機関車の化粧直しが完了

鉄道ファン有志・学生ボランティアの皆さんが参加

蒸気機関車の化粧直しが10年ぶりに行われ、鉄道ファン有志の皆さんにより運行当時の美しい姿を取り戻しました。有志の皆さんは県外・近隣市町村より訪れ、町内の学生などとともに10月14日の「鉄道の日」の化粧直し完了を目指して4回の修繕作業を行いました。参加者は「状態が悪く、撤去されてしまうことを心配していた。今後きれいな状態を維持してほしい。」と話されました。



## 秋季消防連合検閲式が坂下南小学校グラウンドで開催 会津坂下町消防団・湯川村消防団が一堂に会す

10月28日、会津坂下町消防団354名、湯川村消防団78名により、秋季消防連合検閲式が開催されました。団員は機敏な動作で特別訓練や分列行進などを披露し、日頃の練習の成果を発揮していました。

これから迎える寒冷な季節には暖房器具の取扱い不注意による火災が発生しやすくなります。火の取扱いには十分注意し、火災ゼロの会津坂下町を目指していきましょう。



## 福島ホープス いわむらあきのり 岩村明憲監督が表敬訪問

来シーズンへの意気込みを語る

7月に鶴沼球場にて公式試合を開催した福島県民球団「福島ホープス」の岩村明憲監督が、10月31日、町役場を訪れました。今シーズンの終了報告の他、来シーズンに向けて「勝率をさらに上げて、観客数も伸ばしていきたい。」と意気込みを語りました。また、会津坂下町の未来を担う子どもたちにも「没頭する時間を大切にしてほしい。」とメッセージを述べられました。



▲お父さんと一緒にボウリングをしたよ。ボールころころできたかな？

▼みんなで一緒に歌うと楽しいね♪



## ばんげ保育所 「親子ふれあいデー」開催

お父さん・お母さんと一緒に遊んだよ

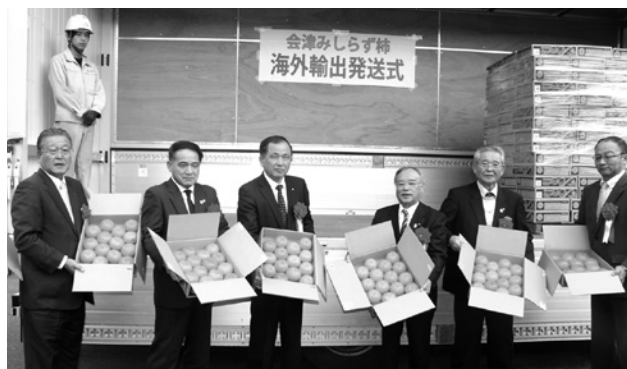
9月29日、ばんげ保育所で「親子ふれあいデー」が開催されました。子どもたちはお父さん・お母さんと一緒に手作りおもちゃで遊んだり、メロンの会の皆さんが作ったおいしい料理を食べたりしてイベントを楽しみました。保育所は子どもたちの笑い声であふれ、笑顔いっぱいのイベントとなりました。



## 全国ヨーグルトサミットに会津中央乳業が出店

10月20、21日に茨城県小美玉市で開催

第1回全国ヨーグルトサミットが開催され、本町の会津中央乳業が出店しました。同社は看板商品の「会津の雪」を持参し、ブースは大勢の来客で賑わいました。訪れた女性からは「出場しているヨーグルトの中で一番濃厚でおいしかった。会津坂下町を知るきっかけにもなった。」との声も寄せられました。会津坂下町は、今後も全国に向けての物産振興活動を推進していきます。



## 会津みしらず柿発送式が開催されました

3年連続、会津から世界へ輸出

11月1日、会津みしらず柿がタイやマレーシアに向けて発送されました。

震災後の輸出は3年目を迎え、今年は厳選した約5tの柿をタイやマレーシアのデパート・スーパーで1個350円ほどの高級品として販売します。会津みしらず柿販路拡大促進協議会は海外でも高い品質が評価されている「会津みしらず柿」の更なるブランド化を目指しています。

## ばんげのいいところ、みつけた！

Vol.23 名湯「洲走の湯」心休まるみんなの田舎

わざわざ他県から湯治のために、多くの人を訪れる名湯が会津坂下町にあるのをご存知でしょうか？里山を背に立つこちら「洲走の湯」は150年以上も前に発見された源泉を使う歴史のある温泉です。

アルカリ性の源泉は神経痛、切り傷、皮膚病、特にアトピー性皮膚炎にとっても効果があるといわれており、無色透明でとろりとした肌触りが特徴的です。入浴したお客さんからは、「今までは肌が痒くて毎晩なかなか眠れなかったのに、温泉に入った日の夜はぐっすり眠れた」「皮膚病に効く温泉をあちこち巡っていたが、この湯に入ったら症状がとてもよくなった」などの嬉しい言葉を頂いたこともあるそうです。また、この源泉はなんと飲泉ができペットボトルに入れての持ち帰りもできます。

そんな洲走の湯の4代目ご主人斎藤賢悦さんは、何よりもお客さんとのコミュニケーションを大切にしているそうです。風呂上がりのお客さんを座敷に誘い、お茶を飲みながら色々とお話しているのだとか。

そして、賢悦さんが長年洲走の湯を開かれている理由として、皮膚病に苦しんでいる人たちの助けになりたいとの思いがあります。各地から湯治のためにこの湯を訪れる方も多く、そんな方たちの助けになることにやりがいを感じていると話してくださいました。



洲走の湯4代目ご主人  
斎藤賢悦さん  
お客さんのことを大切に  
思われています

現在宿泊はおこなっていないものの個室の使用は承っています。この素敵な田舎の宿で冬景色を見ながらゆっくり過ごしてみたいかがでしょうか？



湯船は源泉かけ流しのアルカリ泉  
なんとシャワーや蛇口の水もすべて源泉  
100%使用だそうです！

### 「洲走の湯」

日帰り入浴のみ可  
入浴料：400円  
定休日：無し  
入浴時間：午前9時～午後8時  
住所：会津坂下町大字片門字鬼百町 47  
電話番号：85-2658



あなたの知りたいお店やみんなに知ってほしいお店を教えてください。自薦他薦は問いません。

【問い合わせ 産業課 商工観光班 ☎83-5711 FAX 83-5713】



# 図書室だより

## 新着本の紹介

『維新再考：「官軍」の  
虚と「賊軍」の義』



一般書  
福島民友新聞社  
編集局／編著  
福島民友新聞社

『安藤百福（ももふく）  
とその妻仁子（まさこ）』  
（中経の文庫）



一般書  
青山誠／著  
KADOKAWA

『下町ロケット  
ヤタガラス』



一般書  
池井戸潤／著  
小学館

『小学館版学習まんがが少年  
少女日本の歴史：22：  
平成の30年』



児童書  
金谷俊一郎／  
解説  
小学館

『買いものは  
投票なんだ』



児童書  
ほう／絵、  
藤原ひろのぶ／文  
フォレスト出版

『おうさまがかえってくる  
100びょうまえ!』



児童書  
柏原佳世子  
／作  
えほんの杜

広報でお気に入りの本も“おすすめ”しませんか？

中央公民館では、広報でお気に入りの本をお薦めしていた  
だけの方を募集します。詳しくはお問い合わせください。

☎ 中央公民館 ☎ 社会文化班 ☎ 83-3010

## 町史編さん委員 小澤弘道さんが選んだ わたしがオススメする1冊



『ないた赤おに』

浜田廣介／作  
いもとようこ／絵  
金の星社

学校でも、職場でも、  
家庭でも、毎日の暮らしの  
中には色々なことがあります。  
人と人の付き合いの中で、話し方、伝え方  
に上手、下手はあるでしょうが、お互いに相手を  
思いやる気持ち、理解しようとする気持ちがあれば、誤解や争いはないものです。

『ないた赤おに』は、「人間と仲良く暮らしたい」  
と思う心のやさしい赤鬼が、人間と外見が違うこ  
とで、乱暴で、害を与えると村人に誤解され悩ん  
でいた。その姿を見た青鬼が自分を犠牲にして  
友人（赤鬼）のために努力する。赤鬼は村人に  
愛され、心豊かに毎日を過ごす思いが叶った後  
に、最後まで友人を思う青鬼の気持ちに涙する。  
人のあるべき姿、無償の愛・やさしさを考えさせ  
る、いつも心の中に置いておきたい童話です。

## 町史編さん

### 調査余話 (17)

#### 「会津坂下町の 大俵引き」(二)

昨年、会津坂下町の伝統的な二つ  
の行事の調査が行われました。一つ  
は「栗村稻荷神社御田植祭」で、も  
う一つは会津坂下町初市の「大俵引  
き」です。

会津坂下町（一月十四日）と会津  
美里町（一月八日）近年は市日が変  
動しています（の初市に行われる「大  
俵引き」で、変容の危機にある無形  
の民俗文化財として、現在、調査が  
進められています。

江戸時代には、城下町や門前町、  
宿場町、在郷町などでは定期的に市  
が開かれていましたが、年  
の初めを祝う初市には、初  
音、風車、起き上がり小法  
師など縁起物が売られ、地  
域こぞって新年を迎える代  
表的な年中行事です。昔は  
商店の年始受けの日でも  
あったので、近郷近在から  
の大勢の人達で賑わいまし



会津坂下町の現在の大俵引き

た。  
会津地方の各所の初市に「米引き  
（現在の俵引き）」行事が行われてい  
た記録が残っていますが、戊辰戦争  
後の明治四、五年頃に、「地元の若  
者が大勢裸で大声を上げ、騒ぎ立て  
る野蛮的行為である」という理由で  
若松県から停止するよう命ぜられ、  
「米引き（俵引き）」の行事は多く  
の地区で途絶えました。会津坂下町  
の「大俵引き」は商工会をはじめ町  
の有志により昭和三十一年に再興さ  
れ、様々な努力と工夫で盛んになり  
ましたが、人とシナリオをまとめ上  
げ、復活に尽力された当時の方々の  
着眼、先見性と行動力は、坂下町民  
の伝統なのかもしれません。

▼問い合わせ

町史編さん室 ☎ 83-3010